

平成27年度 事業報告書

平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで

特定非営利活動法人 多摩胃ろうネットワーク

1 事業の成果

1 在宅(往診)胃ろう交換;の取り組み

平成24年度より多摩胃ろうネットワークでも一部の医師によりペグスコープを用いた往診による在宅での胃ろう交換の試行を開始した。平成25年度は3医師が参加し年間交換件数327件(33+102+192)であった。在宅での胃ろう交換が可能となることで、交換のために医療機関を受診するという患者の身体的・時間的負担及び介護者・家族の人的負担や移動費用、及び医療機関のマンパワーなど多くの負担軽減につながる事が示唆されている。前年度より継続施設では実施件数が増加しており、今後はより一層、安全な在宅での胃ろう交換の推進を目指す。

2.市民公開講座等のセミナー開催

多摩地区において摂食嚥下障害とその評価・対策に関する市民公開講座を開催した

一般市民対象の市民公開講座を開催しエリア内に胃ろうの知識とケア能力の向上、摂食栄養管理の質の向上を図った。

3.摂食嚥下班会議を終了し、TPN-mano みまもりシステム事務局立ち上げ、パイロットスタディー開始。の実施

嚥下障害者を中心とした高齢者及び家族の支援体制の基盤構築に繋げている。

問題事例の共有・セミナー開催の検討・スマートホンアプリケーション開発に向けた意見交換・栄養剤の勉強会、などにより在宅療養者とその家族の支援体制・関係者間の情報共有を初めとした地域内の多職種連携システムとしてパイロットスタディー開始した。

4.「ホームページ活用による情報共有と在宅チームの連絡支援を目指した」スマートホンのアプリケーション開発について実行委員会を立ち上げ協議し次年度運用を目指す。

5.開催する各った会議」においては関係者間での情報交換や賛助会員からの新しい栄養剤等の情報提供や意見交換の場となり、相談窓口への相談内容の共有の場となり会員間の連携強化を図った。

尚、[実績については、5月総会承認に合わせて ホームページ上で公開する]

1.理事会議事録はホームページに随時掲載中

2. TPN-mano みまもりシステム事務局会議における決定事項はホームページに随時更新し掲載中

3.市民公開講座等のセミナー開催案内・実施結果についてはホームページに随時掲載

事業名	事業内容	実施日	実施場所		従事者の人	受益対象者の範囲	事業費の金額
胃ろう造設と管理に関する事業	在宅胃ろう交換	年度を通して、参加施設において実施した	参加施設	1.厚生荘病院 2.あいクリニック 3.南大沢メディカルクリニック 4.こすぎ駅前クリニック 5.愛全診療所 6.数井クリニック 計6施設	0(施設内増設13件・交換423件) 12人 3人6回 12人42回 11人110回 在宅16人+施設7人 126+4回 61人 300回		

事業名	事業内容	実施日	実施場所		従事者の人	受益対象者の範囲	事業費の金額
	普及・啓発事業 摂食嚥下評価に関する セミナー開催 -市民公開講座	講演会・市民公開講座を3回開催しホームページに案内・参加者アンケートを掲載した。	○平成27年10月3日 市民公開講座 テーマ-施設でできる嚥下評価と訓練の方法 -多摩地域における医療福祉の連携を目指して- ○平成27年10月24日 嚥下内視鏡ハンズオンセミナー テーマ-嚥下内視鏡の基礎・実演 講師:健和会病院リハビリ副センター長 福村直毅先生 ○平成28年1月30日 テーマ・高齢者急性イベント後のエレンタール使用経験 目白第二病院薬剤部 金子由香里先生・これからの胃ろう-嚥下内視鏡を利用して- 昭和伊南総合病院消化器病センター長 堀内朗先生	会場 日医大多摩永山病院 集会室 株式会社メディコン 共催 参加者(35) TPN-MANO 見守りシステムについてのアンケート14回答会場 八王子労政会館 参加者 13名 アンケート11名回答 リプト株式会社 共催 会場 聖蹟桜ヶ丘アウラホール 参加者 39名 アンケート33件回答 味の素製菓株式会社 共催	アンケート結果はホームページ掲載	医師・看護師・薬剤師・ケアマネージャー・ヘルパー・歯科衛生士・栄養士・STなど	
		開設するポータルサイトに管理ページを設けメーカーに貸与 メーカーが持つ商品情報や栄養管理データなどの情報提供及びPR	随時	HPサイト内	管理ページ 閲覧数トップは 造設と管理 14867 /累計 116797 次が栄養剤 7937/累計 40687 であった	ホームページ閲覧者 年間 累計 239,533件 賛助企業	
TPN-MANO 見守りシステム	事務局会議開催⇒ ○2015/10/3 市民公開講座において参加者に紹介し、アンケートを回収した ○2016/1/23 多摩市健幸甲子園においてポスター展示し参加者に説明した。 ○2016/2/3 理事会にてシステムの紹介と今後の展開計	TPN-mano 見守りシステム事務局会議(前摂食嚥下班会議)。 理事会にて事務局立ち上げ、メンバーを決定し隔月に新天本病院において TPN-MANO 見守りシス	新天本病院	Mano 利用者 33人 家族登録者 40人 スタッフ登録数 55人 スタッフ内訳 医師:20人 看護師:17人 ケアマネージャー 3人 薬剤師 2人 介護士 4人 言語聴覚士 2人	ホームページ閲覧者 賛助企業		

事業名	事業内容	実施日	実施場所		従事者の人	受益対象者の範囲	事業費の金額
	<p>画と予算計画についてマールシステム事務局浜本氏より説明した</p>	<p>テム事務局会議開催している。代表は、宮本理事</p> <p>決定事項をホームページに掲載しスタッフ登録と利用者登録のシステムを改良している</p> <p>次年度は本格運用開始の予定</p>		<p>栄養士 3人</p> <p>ケースワーカー 3人</p> <p>事務 1人</p>			